

上富良野町町長 向山 富夫 殿
町議会議員 各位

要望書

～ 上富良野町深山峠観覧車建設について ～

2009年1月28日

上富良野町深山峠観覧車建設に反対する会
代表 津幡 昭

【要望内容】

- < 1 > (株)アラタビルによる、深山峠地区観覧車建設計画において、当会は2008年12月15日、町に「平成20年度 第1回景観づくり推進会議」に対する公開質問状を提出し、2008年12月25日に回答を得た。ただ、その内容にはいくつかの矛盾点や問題点が見られ、十分な回答を得られたとは言い難い。(別紙参照)よって、この回答により、本会議に対する不信感を拭い去ることはできず、本会議の有効性を認めることは出来ない。以上のことより、以下の点について改めて要望する。

・「平成20年度 第1回景観づくり推進会議」の無効、再審議

- < 2 > ・「景観づくり条例」、「景観づくり基本計画」、「景観づくり推進会議」というように、上富良野町は景観に対する認識を高め、景観を守り、良くしていこうという流れがある。そういう中で、町は許可や承認等についての権限、権能がないという理由から、今回のような巨大建造物建設に対して何ら効力を発揮できないでいる。(せいぜい指導程度である。)これは理念を掲げるだけで、実効性が伴わない。全く意味のないものではないか。それどころか、景観破壊に加担しているようにさえ思えてならない。・そして、北海道景観条例と不都合な面が生じないかの経過を見守っていた、という理由から町の「景観づくり基本計画」は中断している。これは職務の怠慢ではないか。せめて空白の期間をなくす努力をする必要があるのではないか。・さらに、(株)アラタビル社長 荒田政一氏によると、今回の構造物は北海道景観条例に基づく指導を前倒しで受けており、それに準拠したものになっている。と述べている。これが事実であれば、北海道基本条例が施行されても、建設されてしまうことになる。つまり、届出をすれば、何でも建ってしまう、ということになるのではないか。以上のことより、以下の点について要望する。

・景観づくり重点地区の早期指定
北海道景観条例より厳しい規制を

【確認事項】

- < 1 > ・荒田氏と面談を行ったときに、観覧車の色について、堀氏の助言により暖色系にする(中心部分が黄色で外側に向かって赤色になっていく)と述べていた。

前の回答書の建設水道課の意見の6の(1)色彩 色彩については、機能とは直接関係しないので自由度は高いが、集客施設であるためアピール性も無視できない。「規制基準については一定の対応が可能である。」とあり、また「景観づくり基本計画」の中で、P25 「原色を避ける」とある。

1. 荒田氏から観覧車の色について報告を受けているか
2. 観覧車の色について、町としてきちんと規制、指導しているか

なお、現時点で署名(インターネット署名含む)の数 2,118名を集め、著名人などから反対の声も上がっている。十分納得のいく対応を強く望むものである。

(添付資料)

・倉本聰氏のコラム「富良野風話」 雑誌「財界」2009年1/20号

(別紙)

	<p>公開質問状の回答の初めの2ページについて 2 [景観づくり推進会議への諮問目的]、3 [景観づくり推進会議の機能]で景観づくり推進会議が出した結論に応じて町長が、建設に賛成の結論を出したのだから、町長にその責任がある。と言う事は、賛成の結論を出した元の推進会議にもその責任がある。もし推進会議に責任が無いなら、町長は、自分で推進会議の内容に責任を持って答えるべきである。</p>
	<p>推進会議の賛成の根拠になっている堀氏の発言の引用があるが、会議員であり景観設計の専門家である堀氏は、報酬も貰っているのだから、私的懇談でうやむやに済ます事は許されない。責任を持って回答すべきであるし、そのようにしなかった今回の回答は誤っていると考えられる。</p>
	<p>公開質問状の回答の初めの2ページについて 1 [基本事項]で、「許可、認可または承認等について町に権限や権能が存在しない」とあるが、それならなぜ、町として賛成の姿勢を出すのか矛盾している。 さらに、質問37の回答で、「町の判断が、事業者の計画の推進や中止つながらるようなことがあってはならない」とあるが、町として賛成の結論を出しているではないか。</p>
	<p>公開質問状の回答の初めの2ページについて 5 [本会議の取り消し、再審議]について、推進会議の内容に事実誤認や景観について良識的に納得しがたい論法が多々ある。さらに会議の構成員に問題がある。(質問38の回答は、社長が同じであるので、これは弁解に過ぎない。この事だけでも会議は不成立である。)</p>
	<p>質問25～27で賛成に結論付けているが、景観づくり推進会議として矛盾している。(この会議録を読んで、これが本当に景観づくり推進会議なのかとあきれ人が多数いる。いみじくも町議会で中村氏が言った「景観破壊会議だ」に象徴されている。)再審議をしないと結論を出した事は、町として良識を疑われる。</p>

以上の点からこの会議は無効と考えられる。